

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月10日

評価対象年度：平成19年度				管理	6-1-9-1
事務事業名 統計調査員協議会支援事業				部等名	産業建設部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	商工労政課
	一般	01-020501002	細々目名	係等名	産業統計係
政策体系	基本目標	6	その他		
	施策	1	その他		
	基本事業名	9	統計調査		

事業概要 実施内容	法律で設立が定められている統計調査員協議会に負担金を支払うことで支援する。				
根拠法令等	統計法 本宮市統計調査員協議会運営費補助金交付要綱	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	45,963 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	45,963 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		本宮市統計調査員協議会	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	各種統計調査に協力をいただいている調査員の方々の研修を支援し調査員の確保と円滑な調査活動	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 名称 研修会に参加した調査員数 (1) 式 指標 (2) 式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	統計調査員の資質の向上を図る	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 名称 従事した調査員・指導員数の割合 (1) 式 従事した調査員・指導員数/指定された調査員・指導員数 指標 (2) 式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
市民・サービスの向上を図る			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	人			18	7	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	%			100	100	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円			25	25
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			21	21
		事業費計 (A)	千円			46	46
	職員数	人			0.7	0.8	
	人件費	千円			8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円			5,861	6,698		
総事業費 (A+B)	千円			5,907	6,744		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
統計調査員が高齢化している
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
調査項目がむずかしい

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
調査員に対する研修の充実により、さらに完成度の高い調査票の回収が図られる		各種施策の推進を図るうえでの基礎資料となる統計を整備するもの
社会経済状況が大きく変化する中で、より精度の高い統計調査を効果的に行えることから、市民ニーズ、行政需要を踏まえている		
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
完成度の高い調査票の回収ができてい		各種統計調査員実施時の調査員の確保が困難になる。調査員の回収率や完成度が低下する。
市の事業として、類似事業はない		
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
最小限の事業費（補助金のみ）であり、これ以上の削減余地はない		各種統計調査の実施のうえで、調査実施のためには調査員にたよらざるおえず、期限付きの物がほとんどであり、また高い完成度が求められており削減はできない
統計事業の性格上、受益者負担の考え方はなじまない		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	公募による調査員の確保も考えられるが、調査に慣れた、完成度の高い調査票の回収が期待できる統計協議会の調査員が最もスムーズに調査がおこなえる																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						